

## 後期始業式

今日から令和2年度の後期が始まります。

今朝、気持ちも新たに登校してきた人がいると思います。「後期は漢字をたくさん覚えるぞ。」「インフルエンザやコロナにかからないように、手洗いをしっかりするぞ。」「お友達と仲良くするぞ。」このような決意をした人もいるかもしれません。その人は、今の気持ちを忘れずに、後期を過ごしてください。「初心忘るべからず」という言葉があります。目標を達成するまで初めの気持ちを忘れない、そんな意味の言葉です。

もし、まだ「後期の目標が決まらない」という人がいたら、後期の行事をみて、目標を決めてください。10月の終わりには、創立5周年の行事があります。それぞれの学年で、役割がありますよ。自分が活躍する場があるかもしれません。11月の終わりには、学芸会があります。4年生、5年生、6年生にとっては、最後の学芸会ですね。一人一人ががんばる場面があると思います。

後期に入っても先生たちは、感染症対策を十分にとって、何とか今までの行事に近いものはできないか、何とかよい思い出を作ることはできないか、と必死に考えています。担任の先生と、学年の先生と、そして専科の先生と、主事さんや代々木山谷小学校で働いているすべての人たちと、今の学年でよい思い出を作ってください。私は、皆さんのそんな姿を期待しています。

私から一つ、皆さんに御礼があります。

前期の終わりの日、終業式の後に、6年生が主体となって「教師の日」をやってくれました。代々木山谷小学校で働く全ての人たちに、カスミソウとお手紙が渡されました。このような感謝の気持ちを伝えてくれるのは、今年で3年目になります。私たちは、6年生からたくさんの元気をもらいました。代表で「ありがとう」の気持ちを伝えます。